

# 臨床工学技部 ～特殊血液浄化室とは？～

## ● 特殊血液浄化室では、

主に潰瘍性大腸炎やクローン病に対するGCAPという治療を行っています。

治療担当：臨床工学技士（常時2名）

病床数：4床（リライノグチェア3床 ベッド1床）

2010年度実績 GCAP治療件数：1210件（288名）



各専門のスタッフと連携を取りながら治療を行います。  
治療枠の変更や食事、症状等疑問に思う事があれば何でも相談して下さい。  
臨床工学部

## ● GCAPとは・・・？

GCAPとは、専門的に言うと顆粒球除去療法のことです。両腕に1本ずつ針を刺し体外循環させ、白血球の一部である顆粒球を選択的に除去する吸着筒に血液を通して治療を行います。

治療時間は潰瘍性大腸炎は90分、クローン病は60分です。



## ● 良くある質問

Q1 針は太いですよね？ 痛みに耐えられるか不安です。

A 痛み軽減の為、麻酔ソールをお渡しします。治療の2時間前位に貼付して下さい。

Q2 トイレを我慢出来るか心配です。

A 治療中トイレに行く事は可能です。  
但し、回路を繋ぎかえる作業に5分程かかりますので早めに申し出て下さい。

Q3 治療中退屈です。

A 治療中はベッド上であればテレビや読書、音楽を聴いたりする事も可能です。

## ● 治療予約枠について

予約時間帯		火	水	木	金	土
午前	8:30~11:30					○
午後	13:10~16:00	○	○	○	○	○
夜間	18:05~20:40	○	○	○	○	

- ・ 治療日程は、火曜日～土曜日
- ・ 治療は全て予約制
- ・ 平日は夜間の時間帯も可能
- ・ 土曜日は午前と午後となります

## ☆当院の特色としては

- ・ 入院する事なく、外来での治療が可能です。  
※医師の診断上入院加療が必要な場合はこの限りではありません。
- ・ お仕事や学業の妨げにならない様、夜間帯での治療にも対応しています。

